

「大志小フェスティバル」大盛況♪

11月24日（日）に、午前中は「授業参観」午後には「大志小フェスタ」を開催しました。当日は天気が少し心配されましたが、大志小フェスティバルを楽しみにしている皆様のパワー！のおかげで、大盛況のうちに終了しました。

美味しい食べ物あり、楽しいゲームコーナーあり、休眠品のバザーありの「大志小フェスティバル」来年度も楽しみです。



おいしいラーメンがなんと200円！ 本格的な「お茶」のおもてなしもあります ゲームは子どもたちに大人気★

「学校運営協議会」を開催しました

12月7日（土）の土曜開校日に「学校運営協議会」を開催いたしました。今回は、委員の皆様にご授業を見ていただいた後に協議会を行いました。1、2年生の「木の実等を使って自分たちで作ったおもちゃでの遊び（生活科）」、5年生の「親子レク（うどん作り）」、6年生の「プログラミングの学習」などを参観していただきましたが、「大志っ子」がしっかりと学んでいる姿に、委員の皆様からたくさんのお褒めの言葉をいただきました。



子どもたちの素晴らしい絵画に対し、絶賛の声が多数！



最新のプログラミング教育に、委員の皆様も興味津々です。

◆「冬のチャレンジ教室」について◆

12月25日に大志小学校で開催します。

本校職員が「懇切丁寧に」勉強を教えますよ！
詳細は既に配布している案内文書をご覧ください。ご参加お待ちしております◎

各種お問い合わせは
コミュニティ・スクール担当
(事務主任 居石)まで
☎ 73-1165



コミュニティ・スクール (学校運営協議会制度) について

「地域とともにある学校づくり」を目指して

連携・協働

子供たちを取り巻く環境や学校が抱える課題は複雑化・多様化しており、教育改革、地方創生等の動向からも、**学校と地域の連携・協働**の重要性が指摘されています。

社会総掛かり

子供や学校の抱える課題の解決、未来を担う子供たちの豊かな成長のためには、**社会総掛かりでの教育の実現**が不可欠です。

共有

輝く子供たちの未来の創造に向けて、学校と地域がパートナーとして連携・協働による取組を進めていくためには、学校と地域住民等が「地域でどのような子供たちを育てるのか」、「何を実現していくのか」という**目標やビジョンを共有**することが重要です。

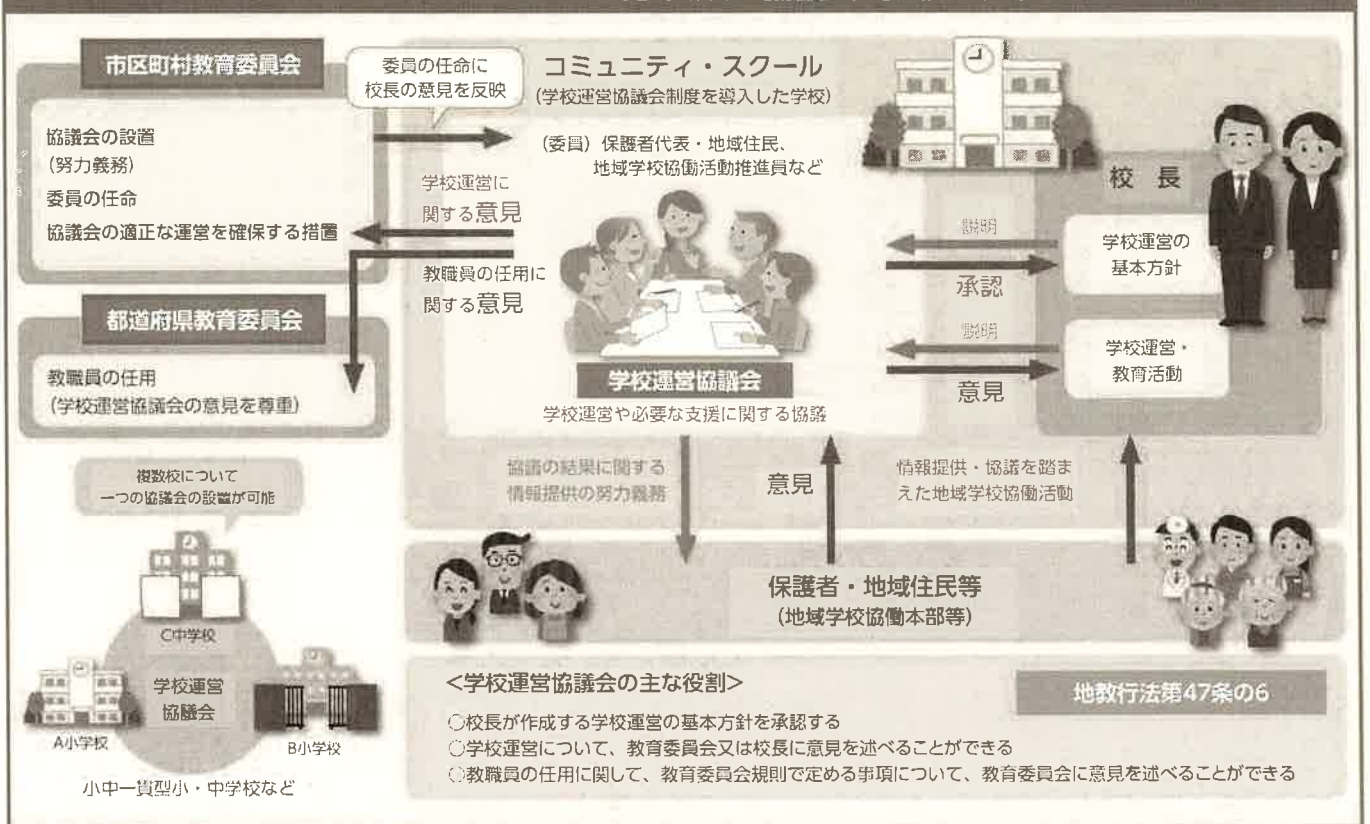
地域とともにある学校づくり

コミュニティ・スクール (学校運営協議会制度) は、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「**地域とともにある学校づくり**」への転換を図るための有効な仕組みです。

コミュニティ・スクールでは、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことができます。

→ **コミュニティ・スクール = 学校運営協議会** を導入した学校

コミュニティ・スクール (学校運営協議会制度) の仕組み



▶▶ コミュニティ・スクール (学校運営協議会制度) に関する法改正 (平成29年4月施行)

(地方教育行政の組織及び運営に関する法律第47条の6)

- 学校運営協議会の設置が教育委員会の努力義務に
- 学校運営への必要な支援についても協議すること
- 学校運営協議会の委員に、学校運営に資する活動を行う者 (地域学校協働活動推進員等) を追加
- 教職員の任用に関する意見の範囲について、教育委員会規則で定めることが可能に
- 複数校で一つの学校運営協議会を設置することが可能に
- 協議結果に関する情報を地域住民に積極的に提供することが努力義務に

(文部科学省 HPより)